



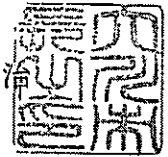
大川都庶第354号

平成20年10月20日

国土交通省 道路局

道路局長 金井 道夫 殿

福岡県大川市長 植 木 光 治



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

標記について、別紙のとおり、提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

福岡県大川市

- ・ 住民生活の向上と、地域の振興・活性化を促進し、安全で円滑な交通を確保するため、整備が遅れている地方の道路整備を効果的且つ効率的に推進すること。
- ・ 平成21年度から道路特定財源が一般財源化されるが、暮らしのために必要な地方の道路整備に対し、十分な予算措置を講じること。特に、地方の実情に応じて使える地方道路整備臨時交付金制度の更なる拡充を図ること。

今後の道路行政についての意見・提案

様式②

②－１ 地域の現状と抱える課題

福岡県大川市

○現状

大川市の主要幹線道路である一般国道２０８号、３８５号、４４２号は、狭隘箇所や地域の要所において、慢性的な交通渋滞や交通事故の発生など、日々交通環境が悪化している状況である。

○課題

地域住民の生活改善改善と地域振興、経済社会活動の発展を図るうえで、体系的道路網の整備は極めて重要であり、喫緊の課題である。

- ・有明海沿岸道路、国道３８５号バイパス、国道４４２号バイパスなど、広域幹線道路の整備により、生活環境改善と地域振興、経済社会活動の発展と地域間の交流促進、連携強化を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

福岡県大川市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・ 地域活力の向上 ・ 総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	・ 有明海沿岸道路 ・ 国道２０８号の歩道整備 ・ 橋梁長寿命化修繕計画の拡充 ・ 地方道路交付金事業（地方道路整備臨時交付金）の拡充	・ 有明海沿岸の各都市の交流促進、連携強化 ・ 地域住民の安全確保と交通環境の改善 ・ 橋梁の長寿命化及び橋梁の修繕・架替えに係る費用の縮減 ・ 生活道路における歩行者の安全性を確保するため、舗装その他の改築又は、修繕	